

#### フィットラバー・マットフィットラバーの使い方

#### Step1 ナイフカット

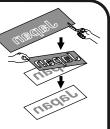
転写シートを裏面(のり側)から鏡像図柄(左右反転)をナイフカットします。表面には商品のバーコードやロットNo.の書かれたシールが貼っていますので目安としてください。

※当社カットマンシリーズではスピード3、圧力Hの 条件でカットしてください。転写シートはカット 台にスプレーのりで固定してください。固定しに くい場合はマスキングテープ等でずれないように 固定してください。



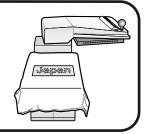
## ∦Step2 トリミング

文字の周りのいらない 箇所をはがし、 文字だけをフィルム または台紙に残します。



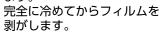
#### |Step3 レイアウト

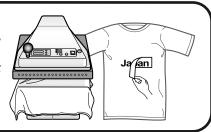
プレス台の上にウエアを のせ、ウエアに空プレス (150℃、3秒間) し、 シワ等を伸ばします。 貼り付けたい場所に文字 のレイアウトを行います



## ∦ Step 4 仮転写

150℃、5秒間、プレス圧最 大圧の条件でヒートプレスし ます。





# || *Step 5* 圧着

テフロンシートまたはシリコン紙をあてて、 150℃、10秒間、プレス圧力最大圧の条件で ヒートプレスします。 冷めてからテフロンシート又はシリコン紙を ウエアからはずして完成です。



カッティング、マシン	カット条件		プレス条件				適応素材					2重7_//
	スピード	圧力	温度	<b>F Z</b>	時間	圧力	綿	綿ポリ	ポ°リ	ナイロン	防水布	: 2重マーク
カットマンシリース゛	3	Н	仮転写	150℃	5秒	最大					\ \	
プロマーク FG10	3	3	圧着	150℃	10秒	最大					_ ^	

## € ■使用上のご注意■

- ●ご使用前に本書をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ●本シートはシートの特性上シート同士がくっ付いて密着していますが、常温であればシート同士がくっついて 剥がれなくなるということはありません。
- ●プレス機を使用しますのでやけどに注意してください。
- ●転写シートは高温多湿を避けて保管してください。保管状態が悪い(高温、多湿)と貼り付けができない場合があります。
- ●通常の洗濯は可能ですが、乾燥機の使用、ドライクリーニング(パークロ)は避けてください。
- ●プリント面にアイロン/プレス機をかける場合は直接プレスをかけないでください。 アイロン/プレス機をかける場合はシリコン紙またはテフロンシートの表面をプリント部分に当て、アイロンは こすらず、やさしくかけてください。プリントがずれる場合があります。
- 転写の失敗による責任は負いかねますのでテストをしてから本番をしてください。
- 2重マークにてフィットラバーが下側(台)のとき上側(文字)を貼ると気泡が入りやすいということがあります。気になる場合は下側(台)にマットフィットラバーを使用することをお勧めします。

#### Horizon